

あんしんを飛ばたく力に——京急グループ

なぎさ

October 2014 No.586

京急のまちマガジン
Town Magazine of KEIKYU

地元の逸品 vol.22
井上富蔵商店の「はまウイナー」
京急で行く
アートスポット

山手・元町・みなとみらい

横浜・文学散歩

大人の讃歌 第10回

食卓も人生も豊かに彩る
ワインの魅力ってなんだろう？

横浜・文学散歩

みなとみらい

元町

山手

港の見える丘公園。公園の場所に鞍馬天狗も出没した。

爽やかな気候の秋は、読書の秋でもあります。横浜は開港以来、多くの文学作品の舞台となりました。秋の1日、横浜ゆかりの作家と作品を訪ねる、文学散歩に出かけてみませんか？

西洋の薫り漂う
横浜を描いた作家と作品

横浜は幕末に開港場となると、関内には諸外国の商館が建ち並び、山手は外国人居留地となつて、西洋文化の魅力にあふれる街となりました。同時に役人、商人、船乗り、港湾労働者と多様な人が集まり、さまざまな人間模様が展開されていきました。そんな横浜には明治以来多くの作家が住み、横浜を舞台にした作品も多く残っています。たとえば有島武郎は4歳のとき、父の横浜税関長就任を機に横浜に住み、童話「一房の葡萄」に、横浜英和学校在学時代の体験を描きました。また「或る女」には、明治末の横浜が登場します。谷崎潤一郎は、大正10年から12年の関東大震災まで本牧と山手に住みました。代表作のひとつ「痴人の愛」のエピソードは、山手が舞台となっています。

また、昭和8年から8年間横浜高等女学校（現・横浜学園）

で教鞭を執った中島敦の「かめれおん日記」は、教師時代の出来事をもとにした作品です。そして、三島由紀夫の「午後の曳航」は、昭和30年代の元町と山手を舞台にした作品です。

横浜に生まれ、 横浜を愛した作家たち

大佛次郎おほらぢらうは中区英町はななまちに生まれ、「赤門」の東福寺でよく遊んだといえます。転居した後も横浜を愛し、さまざまな時代の横浜を舞台にした作品を著しました。「鞍馬天狗」の最後の作品「地獄太平記」では鞍馬天狗が横浜に登場し、「霧笛」「幻燈」では明治の横浜を、「白い姉」では戦前の昭和のモダンな横浜の生活を描いています。

「二本刀土俵人」や「嘘の母」などの股旅物や市井物で有名な長谷川伸は日ノ出町に生まれましたが、生家の没落によって貧しい生活を余儀なくされ、肉體労働にも就きました。長谷川伸

はこの中で後に小説や劇作で描く、人情に触れたのです。

そして吉川英治は現在の中区山元町に生を受け、自伝小説「忘れ残りの記」に、現在もある南区唐沢の横浜植木会社（現・横浜植木（株））や中区根岸台の根岸競馬場のことを書いています。

中区の弁天通に生まれた獅子文六は、敗戦後の米軍占領下の横浜を舞台にした「やつさもつさ」を著しました。

ゆかりの地を訪ねれば、作家や作品の世界がより身近に感じられることでしょう。

山手洋館が建ち並ぶ道は、中島敦が愛した散歩道でもある。（撮影協力：山手十番館）



作家の足跡をたどる博物館

作家の愛した横浜や作品がわかる、
山手の3つの博物館

PRESENT
Check!
P15

神奈川近代文学館

神奈川近代文学館。ビデオライブラリーのコーナーでは、今号で紹介する作家に関するものを含め、常設展や過去の企画展のために制作されたビデオを視聴することができます。



1
MAP



第1展示室。手前が「山手・関内文学散歩地図模型」。

展示は、「神奈川の風光と文学」と題し、神奈川県の地域ごとにゆかりの作品を紹介する常設展1、「文学の森へ 神奈川と作家たち」と題し、明治から関東大震災まで（第一部）、敗戦まで（第二部）、戦後の3期に分けて会期ごとに順番に展覧する常設展2、そして企画展・特別展からなります。第1展示室には、「山手・関内文学散歩地図模型」があり、主な場所のランプが点灯するので、横浜の文学散歩の前に立ち寄るのにぴったりです。

- ▶ 横浜市中区山手町110 ▶ 045-622-6666
- ▶ みなとみらい線元町・中華街駅6番出口から徒歩10分
- ▶ 常設展：一般250円、学生・20歳未満150円、65歳以上・高校生100円※特別展・企画展は展示により異なる
- ▶ 展示室：9:30～17:00（入館は16:30まで）
- ▶ 月曜休館（祝日は開館）、その他展示替えによる休館、年末年始休館 ▶ www.kanabun.or.jp

<特別展>須賀敦子の世界展

- ▶ 10月4日（土）～11月24日（月・振休）
- ▶ 一般600円、65歳以上・20歳未満・学生300円、高校生100円、中学生以下無料



左/港の見える丘公園に建つ大佛次郎記念館。上上/2階のサロン。上下/鎌倉の自宅の書斎兼寝室を再現した部屋。

大佛次郎記念館

2
MAP

大人気作家であった大佛次郎の、自筆原稿、創作ノートなどが展示されています。展示では、「鞍馬天狗」「赤穂浪士」などの時代小説、「霧笛」「幻燈」など横浜を描いた小説、「バリ燃ゆ」、「天皇の世紀」などのノンフィクション、歌舞伎、子ども向けの小説や童話と、大佛次郎の幅広く、圧巻の著作活動に触れることができます。

また、館内には、著書の初版本全てが展示され座ってくつろげる明るいサロンや、絶版の作品を読める閲覧室もありますので、時間をたっぷりって訪れるのもおすすめです。

さらにアーチ型の屋根に赤レンガの建物や、「バリ燃ゆ」の舞台、フランス国旗の、トリコロールをイメージしたステンドグラス、愛猫家・大佛次郎が収集した多数の猫のオブジェなど、見所たくさん。同館内にはティールーム「霧笛」もあります。

PRESENT
Check
P15

- ▶ 横浜市中区山手町113 ▶ 045-622-5002
- ▶ みなとみらい線元町・中華街駅5番・6番出口から徒歩8分
- ▶ 一般200円、小・中学生100円
- ▶ 10月～3月：10:00～17:00、4月～9月：10:00～17:30
- ※入館は開館の30分前まで
- ▶ 月曜休館（祝日は開館し翌平日休館）、年末年始
- ▶ osaragi.yafjp.org
- <テーマ展示>大佛次郎の子どもの文学
- ▶ ～11月16日（日）

岩崎博物館 (ゲーテ座記念)

3
MAP

岩崎博物館は、学校法人岩崎学園が設立した、ファッションに関する資料やアール・ヌーヴォー期の工芸品等を展示する博物館です。同館の敷地にはかつて横浜居留地に住む外国人たちのパブリックホール「ゲーテ座」が建っていたことから、「ゲーテ座記念」とし、一面には当時の資料が展示されています。ゲーテ座では外国人劇団による演劇も行われ、坪内逍遙、北村透谷らが観劇に訪れました。居留地が廃止された後も、西洋文化に接することのできるゲーテ座には、小山内薫、谷崎潤一郎、芥川龍之介、大佛次郎らが通いました。



ゲーテ座に関する記録や、発掘されたジェラルド瓦などの展示。

PRESENT
Check
P15

- ▶ 横浜市中区山手町254 ▶ 045-623-2111
- ▶ みなとみらい線元町・中華街駅5番・6番出口から徒歩3分
- ▶ 高校生以上300円、小・中学生100円
- ▶ 9:40～18:00（入館は17:30まで）
- ▶ 月曜休館（祝日は開館し翌平日休館）、年末年始
- ▶ www.iwasaki.ac.jp/museum/
- <企画展>吉田直展
- ▶ 10月1日（水）～11月3日（月・祝）

左/女性の服飾の歴史の展示。右/博物館外観。「ゲーテ」の綴りは「Gaiety」で、「陽気」「愉快」の意味。



中島敦「山月記」文学碑

5
MAP

中島敦が勤務していた横浜高等女学校の場所には、現在横浜学園附属元町幼稚園があり、園庭には、高校の国語の教科書でおなじみの「山月記」の一節を刻んだ、中島敦文学碑があります。ここから汐汲坂を上り、左右に山手洋館を見ながら横浜外国人墓地までが、中島敦の散歩道でした。



横浜学園附属元町幼稚園

▶ 横浜市中区元町4-154

※幼稚園向かいの事務所に声をかけたうえで見学してください。尚、休園日や行事等で園庭に入れない場合もあります。

作家ゆかりの地と文学碑

秋の横浜を歩きながら
文学の世界に思いを馳せる

吉川英治・長谷川伸と横浜ドック

みなとみらいの日本丸メモリアルパーク付近は、再開発以前、三菱重工業横浜造船所であり、船の建造や修理などを行うドックがありました。現在1号ドックには帆船日本丸が係留されており、2号ドックは「ドックヤードガーデン」となっています。吉川英治は1号ドックで働き、作業中に足場から転落し人事不省となったことがあります。当時のことは「かんかん虫は唄ふ」や「忘れ残りの記」に記されています。

また長谷川伸は少年時代、2号ドックの建設現場で雑用係として働いていました。「横浜みなと博物館」ではドックの設立を含め、開港以来の横浜港の歴史や港の働きについて幅広い展示をしており、楽しく学ぶことができます。

「海から見た横浜船渠 1899～1906（明治32～39）年ごろ」（提供：横浜みなと博物館）



帆船日本丸

帆船日本丸・横浜みなと博物館

- ▶ 横浜西区みなとみらい2-1-1 ▶ 045-221-0280
- ▶ みなとみらい線みなとみらい駅、馬車道駅から徒歩5分
- ▶ 高校生以上600円、小・中学生・65歳以上300円
- ▶ 10:00～17:00※季節により変動があります
- ▶ 月曜休館（祝日は開館し翌日休館）、年末、その他
- ▶ www.nippon-maru.or.jp

大正活映撮影所跡

4
MAP

大正活映は、大正9年から12年まで現在の元町公園付近にあった映画会社で、谷崎潤一郎が脚本部顧問として活躍しました。会社の歴史は短命でしたが、大正活映は、吉川英治原作の「宮本武蔵」を萬屋錦之介主演で映画化した映画監督の内田吐夢をはじめ多くの人材を輩出しました。

元町公園

▶ 横浜市中区元町1-77-4



吉川家の墓石（蓮光寺）

6
MAP

吉川英治の墓は府中市の多磨霊園にあります。それまで吉川家の墓所は中区石川町の蓮光寺

の墓地にありました。その墓石は現在、蓮光寺境内に移されて保存されています。



蓮光寺

▶ 横浜市中区石川町3-128

長谷川伸文学碑

7
MAP

帆船日本丸が停泊する、日本丸メモリアルパークの横浜ランドマークタワー側の緑地には、少年の頃ここで働いていた長谷川伸の文学碑があります。向かって右側の碑には門弟村上元三氏による長谷川伸の業績が記されており、左側の碑には、長谷川伸の直筆サインが刻まれています。

日本丸メモリアルパーク

▶ 横浜西区みなとみらい2-1-1





8
MAP

大佛次郎とホテルニューグランド バー シーガーディアンⅡ

ホテルニューグランドは、大佛次郎が仕事場としたことで知られ、現在「天狗の間」と名付けられた部屋で、代表作のひとつ「霧笛」も執筆しました。なので、今でもこのホテルで「先生」といえば大佛次郎のこと。

先生は仕事を終わるとホテルの「バー シーガーディアン」を訪れ、「ピコンソーダ」を飲んで気分を変えてから中華街に散歩に出かけるのが日課でした。そしてバーでは、カウンターで手慰みにダイススタッキングをしながら、バーテンダーとの会話を楽しんでいただとか。また、当時の「ピコン」は現在より苦かったため、ピコンソーダにザクロのシロップを少し滴らすのが先生流。「興味のある方は『大佛次郎スタイルで』とご注文ください」と、バーテンダーの太田さん。このバーでグラスを傾けながら、当時を偲びたいものです。



上上/現在の「バーシーガーディアンⅡ」。ホテル内で場所を少し移動したため「Ⅱ」となった。上/バーでくつろぐ大佛次郎。左上/ピコンソーダと、大佛次郎が使ったダイスカップとダイス。ピターオレンジのリキュールであるピコンは、健胃や食欲増進の効能がある。左下/ホテルニューグランド。関東大震災の後横浜復興の象徴として建設された、横浜を代表するクラシックホテル。

ホテルニューグランド

- ▶ 横浜市中区山下町10 ▶ 045-681-1841
- ▶ みなとみらい線元町・中華街駅1番出口から徒歩1分
- ▶ www.hotel-newgrand.co.jp
- ▶ バー シーガーディアンⅡ
- ▶ 17:00 ~ 23:00 (L.O.22:30)
- ※短パン、ビーチサンダル、ぞうりでの入店は不可。

横浜中華街 好吃【ハオツー】クーポン発売

第7回「美食節」横濱中華街フードフェスティバル開催中!

ちょっとお腹がすいたら横浜中華街へ。横浜中華街では第7回「美食節」横濱中華街フードフェスティバルを開催中。さまざまなイベントが実施されています。なかでも「tokutoku好吃(ハオツー)クーポン」は参加各店舗のイチ推しメニューを食べ歩くことができ、さらに今年からは雑貨店やリラクゼーション店、アミューズメント施設も参加。みんなで中華街を丸ごと楽しめるクーポンです。

横浜中華街

検索

- ▶ 価格: 2,500円(税込) ※クーポン10枚綴り ▶ 主催: 横浜中華街発展会協同組合
- 発売場所など詳しくは、横浜中華街ホームページへwww.chinatown.or.jp

~11月30日(日)

PRESENT
Check!
P15



三島由紀夫と ザ・ポピーのシャツ

明治14年に陶器店として創業したザ・ポピーは、戦後洋品店となり、三島由紀夫の「午後の曳航」で主人公の母親が勤める店のモデルとなりました。そして三島のほか、吉川英治や獅子文六、俳優の萬屋錦之介も、この店のシャツを愛用していました。ザ・ポピーのシャツやネクタイは、流行に左右されないため、「自分のスタイル」にこだわりをもつ方に支持を得続けているのだとか。元町は、大人の男性がおしゃれを楽しめる街でもあります。

ザ・ポピー

- ▶ 横浜市中区元町2-86 ▶ 045-641-0373
- ▶ みなとみらい線元町・中華街駅5番出口から徒歩3分
- ▶ 10:00～19:00（月曜～18:00）▶ 主に第3月曜休



上/元町ショッピングストリートにある店舗。右上/オリジナルのシャツとネクタイ。ボタンダウンシャツ10,800円、ストライプカジュアルシャツ18,360円、ネクタイ共に5,400円（いずれも税込）。オリジナルのシャツはどれもレギュラーカラー。ネクタイはプレーンノットに適したもので、芯地が薄く、結びやすいと好評。右下/店内。

作家が愛した名店

作家ゆかりの店でお土産を買い、
くつろぐ贅沢

中島敦と 喜久家の洋菓子

日本郵船ヨーロッパ航路の船のバーカーだった石橋豊吉が、大正13年に創業した喜久家。中島敦はこの店の2階で、ケーキや当時は供されていた洋食をよく食べていました。そして中島は「愛しきやし 仏蘭西の娘らショコラ飲む 蒙古族われ獨りパイを食す」「居留地の コンセルなども吾が如か この街にしてパイを食しけむ」など、喜久家の風景を何首も歌に詠みました。また、川端康成も喜久家の常連でした。



上/中島敦が通ったところにもあった「ラムボール」。ラム酒を効かせた生地をチョコレートの中で発酵させた、大人の味わいの同店の看板商品。1個220円。開業すると、山手に住む西洋人がヨーロッパ本場の味を知る石橋豊吉に「本国の味のケーキを焼いてほしい」とレシピを持ち込むようになり、評判の店となった。

左上/元町ショッピングストリートにある店には、何種類もの洋菓子が並ぶ。左下/ミートパイ（360円）。アーモンドトルト、ハニーケーキ、レモンケーキなど、昔ながらのレシピのお菓子も多く、親子代々のファンもよく訪れる。

横浜文学散歩は、お得な「横浜1DAYきっぷ」で!

京急線（横浜～上大岡駅）と、みなとみらい線の全線、横浜市営地下鉄（横浜～上大岡駅）、横浜市営バス（一部区間）の乗り降り自由、さらに本号特集で紹介の博物館3館を含む、優待施設が充実したお得なきっぷです。

▶ 発売駅：京急線各駅（泉岳寺駅を除く） ▶ 有効期間：1日



喜久家洋菓子舗

- ▶ 横浜市中区元町2-86
- ▶ 045-641-0545
- ▶ みなとみらい線元町・中華街駅5番出口から徒歩3分
- ▶ 10:00～19:30（月曜10:30～18:20）
- ▶ 不定休（主に第3月曜）
- ▶ kiku-ya.jp

横浜・文学散歩MAP



横浜市西区の道と歴史

西区は、1944（昭和19）年4月1日に中区から分区し、今年、区制70周年を迎えました。

横浜市で最も小さな区ですが、昔ながらの市街地、再生へのスタートを切った横浜駅周辺地区、発展を続けるみなとみらい21地区と、

横浜の魅力が詰まっています。

そんな西区の歴史を振り返ります。

■街道沿いに栄えた西区の街並

西区の街は、「旧東海道」や「保土ヶ谷道」、開港により整備された「横浜道」沿いに、工場や官公署、住宅や商店が整備され、まさに横浜の発展とともに形づくられてきました。

「旧東海道」は神奈川宿から海に沿って現在の楠町・浅間町を通り、保土ヶ谷宿へと通じていました。昔旧東海道より西は袖ヶ浦と呼ばれる静かな入り江で、江戸時代までは半農半漁の村でした。幕末になると入り江の奥が埋め立てられ、新田が開発されました。そのため西区に



「横浜平沼橋ヨリ東海道神奈川蓋井カルイ澤茶店又遠く大師河原ノ裏ヲ見ル」(五雲亭貞秀画) (横浜市中央図書館蔵)



関東大震災後に建てられた横浜駅の東口。(横浜市中央図書館蔵)

は、平沼、岡野など新田開発者にちなむ地名が多くあります。

「保土ヶ谷道」は、戸部町と保土ヶ谷宿の往来に使われた道です。戸部町の稲荷神社の庚申塔からくらやみ坂を通り、願成寺門前へ出たあと、藤棚地区商店街を通り過ぎてJR東海道線を越え、保土ヶ谷区の岩間町大門通りで東海道に合流します。

■横浜開港と西区の歴史

そして1858（安政5）年に日米修好通商条約が調印され、横浜は開港場となりました。しかし当時、東海道筋から横浜へ

の交通は非常に不便であったため、幕府は、現在の浅間町交差点付近から岡野・平沼、戸部町

を経て横浜（関内）に至る「横浜道」を開きました。このとき川に架けられたのが、新田間、平沼、石崎の3つの橋で、併せて野毛の切り通しを開き、野毛橋（現・都橋）、太田橋（現・吉田橋）を架けました。よって、横浜道沿いは神奈川奉行所跡があるなど、開港以来の歴史を伝える地域となっています。

■日々進化する西区の街

1872（明治5）年に新橋

第39回西区民まつり開催

西区では、今年も区民まつりを開催します。区制70周年を記念して作成したフォトモザイクアートの展示や、区内施設をめぐるスタンプラリーもスタートしますので、お問い合わせのうえ、お越しください。

- ▶日時：11月2日（日）10:00～15:00（小雨決行、荒天中止）
- ▶場所：戸部公園、西前小学校など
- ▶お問い合わせ：045-320-8386（西区民まつり実行委員会事務局）

—横浜間に鉄道が開通すると、周辺の臨海部に大工場が進出しました。当初現在の桜木町駅の場所にあった横浜駅は、2代目の高島町時代を経て、3代目が関東大震災後に現在の場所に建設され、1980（昭和55）年に現在の駅舎となりました。また臨海部には、1889（明治22）年、横浜船渠（後、三菱重工業横浜船渠、三菱重工業横浜造船所となる）が設立され、3基のドックが建設されました。この地域は、1983（昭和58）年から「横浜みなとみらい21」として再開発され、21世紀の街として発展しています。

ART SPOT

京急で行く! アートスポット

もの思う秋です。アーティストたちのほとぼる、あるいは静かに語りかける作品と向き合いながら、心と会話しに出かけませんか? 京急で訪ねるおすすめの見学会をご紹介します。

ヨコハマトリエンナーレ2014

「華氏451の芸術:世界の中心には忘却の海がある」

横浜発、3年に1度開かれる現代アートの国際展。5回目の今回は、横浜美術館と新港ピア、2つの拠点を中心に、さまざまな連携プログラムをたどる「忘却巡り」の旅がテーマ。2つの序章から第11話までの趣向を凝らしたアートが楽しめます。

福岡道雄《飛ばねばよかった》1965-1966
Photo: FUKUNAGA Kazuo



- ▶ ~ 11月3日(月・祝)
- ▶ 主会場1/横浜美術館(横浜市西区みなとみらい3-4-1)、みなとみらい線みなとみらい駅3番出口から徒歩3分
- ▶ 主会場2/新港ピア(新港ふ頭展示施設・横浜市中区新港2-5)、みなとみらい線馬車道駅6番出口から徒歩13分
- ▶ 10:00 ~ 18:00(10月11日(土)、11月1日(土))は20:00まで、第1・3木曜休館
- ▶ 連携セット券/一般2,400円、大学・専門学校生1,800円、高校生1,400円 ※単体券および無料会場あり
- ▶ 03-5777-8600(ハローダイヤル8:00 ~ 22:00) ▶ www.yokohamatriennale.jp



「アート・スコープ2012-2014」

——旅の後もしくは旅

ドイツと日本、各2名の現代美術アーティストによる新作展。互いの国で交換・滞在プログラムを経験した成果が多彩な表現となり、観る者の心を捉えます。

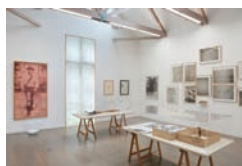


大野智史「Misty Killimanjaro」2014 ©Satoshi Ohno

- ▶ ~ 10月13日(月・祝)
- ▶ 原美術館(品川区北品川4-7-25)、品川駅から徒歩15分
- ▶ 11:00 ~ 17:00(水曜は20:00まで)、月曜休館(祝日は開館) ▶ 一般1,100円、大学・高校生700円、小・中学生500円 ※10月4日(土)、11日(土)は小中高生無料
- ▶ 03-3445-0651 ▶ www.haramuseum.or.jp

来日30周年 ヨーゼフ・ボイス

60年代以降のアートシーンに多大な影響を与えた芸術家、ヨーゼフ・ボイス。作品に込められた社会へのメッセージが、時間を越えて私たちに語りかけてきます。



展示室

- ▶ ~ 10月26日(日)
- ▶ カスヤの森現代美術館(横須賀市平作7-12-13)、汐入駅からバス、「金谷」下車徒歩4分
- ▶ 10:00 ~ 18:00、月・火曜休館
- ▶ 一般600円、学生500円、小学生300円
- ▶ 046-852-3030 ▶ www.museum-haus-kasuya.com

おいしいアート 食と美術の出会い

西洋の伝統的な表現から日本の現代アートまで、食をめぐる多彩な表現を紹介する展覧会。目で見ても味わうアートをお楽しみください。



上田薫(サラダB)
2007年、個人蔵

- ▶ ~ 11月3日(月・祝)
- ▶ 横須賀美術館(横須賀市鴨居4-1)、馬堀海岸駅からバス、「観音崎京急ホテル・横須賀美術館前」下車徒歩2分、ほか
- ▶ 10:00 ~ 18:00、第1月曜休館(祝日は開館)
- ▶ 一般900円、高校・大学生と65歳以上700円、中学生以下と市内在住・在学の高中生無料
- ▶ 046-845-1211 ▶ www.yokosuka-moa.jp



東欧アニメをめぐる旅 ポーランド、チェコ、クロアチア

人形アニメーションの伝統を誇るチェコの首都プラハをはじめ、東欧3カ国4都市がテーマ。街の歴史と個性あるアニメーション作品を紹介します。



ズラトコ・グルギッチ監督/他「バルタザール教授」(1967年以降)セル画

- ▶ ~ 2015年1月12日(月・祝)
- ▶ 神奈川県立近代美術館 葉山(三浦郡葉山町一色2208-1)、新逗子駅からバス、「三ヶ丘・神奈川県立近代美術館前」下車すぐ
- ▶ 9:30 ~ 17:00、月曜休館(祝日は開館)、12月29日(月) ~ 1月3日(土)休館 ▶ 一般1,000円、20歳未満・学生850円、65歳以上500円、高校生100円
- ▶ 046-875-2800 ▶ www.moma.pref.kanagawa.jp



幕末に開港場となった横浜は、日本でいち早く食肉文化が定着した地。昭和23年、横浜に開業した井上富蔵商店は、長年、良質の豚肉を、横浜のホテルや中華街の料理店に提供し続けています。

そして地産地消が注目される中、同店が地元横浜で育った「はまポーク」を使って開発したのが、「はまウインナー」。横浜市西区の“おいしいもの”に認定された「低アレルギーウインナー」「はまチューリングァー」に加え、「はまウインナー（チーズ入り）」「はまウインナー（バジル入り）」の4種があります。

「低アレルギーウインナー」は、豚肉以外のアレルギー物質、食品添加物不使用の無塩せきウインナー。そのため市内の学校給食で使われることもあります。また粗挽きの「はまチューリングァー」は、大きな肉の粒が入った食感が人気。

どちらも沸騰したお湯で約5分ゆで、お好みでマスタードなどを添えてどうぞ。

横浜育ちの豚肉で作った 井上富蔵商店の 「はまウインナー」

地元の
逸品
vol.22
横浜市

横浜市西区の“おいしいもの”「にしまろちゃんがおうちで食べたい！おいしいもの大集合」認定の「低アレルギーウインナー」と「はまチューリングァー」各610円

INFORMATION

井上富蔵商店

- ▶ 横浜市西区桜木町7-42 ▶ 045-322-5529
- ▶ 日曜・祝日定休 ※小売り店舗はありません。

- 買える店：サカタのタネ「ガーデンセンター横浜」
▶ 横浜市神奈川区桐畑2 ▶ 045-321-3744
▶ 神奈川駅から徒歩5分 ▶ 10:00～18:30

井上富蔵商店から、『なぎさ』読者に西区の“おいしいもの”認定3点セットを5名様にプレゼント。応募方法はP15をご覧ください。※賞品は井上富蔵商店から発送させていただきます。

あなたが選ぶ「地元の逸品」募集中！※詳しくはP15をご覧ください。





- ①ブルゴーニュのぶどう畑。ワインを育てた風土を知ること、楽しみのひとつ。
- ②樽の中で発酵を促す。糖分と皮についた天然酵母が反応し、ワインへと変わる。
- ③専門家にワインを選んでもらうときは、まず予算を伝えよう。味の好みや合わせる料理など遠慮なく相談を。



今の生活に、ちょっと冒険とときめきを。

第 10 回
港区

食卓も人生も豊かに彩る ワインの魅力ってなんだろう？ —ソムリエに学ぶワインの楽しみ—

見たい、知りたい、試したい。知的好奇心旺盛な皆さまにお届けする「大人の讃歌」。収穫の秋を迎えた今回のテーマはワインです。ボージョレーヌーボー解禁まであと少し。知れば知るほど味わい深いワインの魅力を伺います。

秋はワインをよく知る絶好の季節。そこで、ホテルグランバシフィック「EDDABA」でシェフソムリエ（ソムリエ長）を務める似内利徳さんを訪ねました。まずは「ボージョレーヌーボー」について伺うと、「ボージョレーヌーボー」は、フランス・ブルゴーニュ地方にあるワイン産地の名前です。そこでその年のぶどうでつくった新酒（ヌーボー）をいうんですよ」と似内さん。もともと生産者がお得意先に「いいワインができました。今年もどうぞよろしく」という挨拶に振舞ったのが始まりなのだとか。フレッシュユで爽やかな味わいと、収穫祭という要素が初物好きの日本人に歓迎され、今や「ボージョレーヌーボー」の一番の得意先は「日本」というほど浸透。いたずらに早さを競わないように、解禁日が11月第三木曜日に定められたそうです。

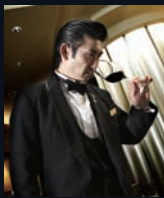
また、ボージョレーヌーボーは、通常のワイン製法とは少し



「ワインを知りたい」 「味わいたい」をサポート

似内利徳(にたないとしのり)さん

ホテル グランパシフィック LE DAIBA ダイニング&バー「スターロード」のシェフソムリエ。ソムリエワインセミナーの講師も数多く務める。「ふだん疑問に思っていることを、何でも質問できるのがセミナーのいいところ。今更聞けないと恥ずかしがらずに気軽に聞いてください」。



ボージョレーヌーボー 2014 in LE DAIBA

届いたばかりのボージョレーヌーボーを約30種類取り揃え、ホテルシェフ特製の料理の数々とともに提供。ステージで繰り広げられるエンターテイメントや、お楽しみ抽選会など、秋の夜長を楽しむスペシャルイベントとなっている。



- ▶ 11月20日(木)・21日(金)18:30~20:50
- ▶ ホテル グランパシフィック LE DAIBA アトリウム棟2F
- ▶ 入場無料 ※飲食は100円×10枚割り=1,000円のチケット制
- ▶ 03-5500-4557(営業企画部)



大人の 讃歌 ツアー参加者募集中

シェフソムリエに 基礎から学ぶワインセミナー ——ワインと食事のマリアージュを楽しむ——

似内利徳さんに教わるワインセミナー。11月20日(木)のボージョレーヌーボーの解禁を間近に控え、ワインを知るチャンスです。代表的なぶどう品種の赤ワイン2本、白ワイン2本を題材に、テイasting



などワインを楽しむ基本を教わった後、40種類以上の料理が並ぶランチbuffetを楽しみながら、ワインと食事の相性を美味しく学びます。似内さんからアドバイスされたり、質問したり2時間で、ワインの世界が大きく広がること間違いなし!

※お問い合わせはお気軽に。詳しい条件を説明した書面をお渡しいたします。事前にご確認の上、お申し込みください。

- ▶ 日時/11月14日(金)※募集人数25名、最少催行人数15名
- ▶ 料金/8,500円(ランチbuffet・ワイン・セミナー代含む)
- ▶ 集合/12:45 ホテル グランパシフィック LE DAIBA 30F「スターロード」集合(～15:00頃。現地自由解散)
- ▶ お問い合わせ/03-5767-9717
(京急観光 平日10:00～18:00)

異なり、醸造タンクの蓋をして発酵させるため、微発泡のものもあることなど、ワインの世界の奥深さに取材中「なるほど」と、つなずくこともしばしば。

通常のワインについても、白ワインは冷蔵庫で冷やし、赤は常温でというのは、年間平均気温が18〜20℃のヨーロッパでの話。日本の場合、とくに温暖な地域や暑い季節は赤でも冷蔵庫の野菜室などでの保管がいい

そうです。

「ワインは風土と作り手の思いが育てるお酒。味わいもさまざまです。ワインのことを知りたいなら、百貨店などで開催されるワインフェアへの参加もおおすすめです。いろいろ飲み比べ、お気に入りの産地やぶどう品種を見つけたらしめたもの。次回からそれを手がかりに選ぶことで、自分好みの美味しいワインと出会えますよ!」

京急沿線の新着&おでかけ情報



京急百貨店

2015年新春おせちご予約承り開始

そろそろ来年のお正月の準備を始める季節。京急百貨店では今年も、老舗料亭の味から洋風・中華・京急ハイヤーズセレクトおせちなど、バラエティー豊かにご用意いたしました。洗練された数々のおせちをご賞味ください。



京都下鴨茶寮「梅」

地下1階食品催事場 特設会場

▶ 10月23日(木)～12月25日(木)

オンラインショップ【吉日屋】

▶ kichijitsuya.jp

▶ 10月16日(木)10:00～12月24日(水)20:00

京急百貨店

「京急電車Tシャツ」発売!

10月14日・鉄道の日を記念して、京急百貨店では、お子様に人気の「京急の車両」をあしらった日本製Tシャツを販売いたします。デザインは、紺地×京急2100形(赤)または、グレー地にKEIKYU BLUE SKY TRAIN(青)の2種類。サイズは各色110cmと130cmをご用意しました。各色、各サイズ250枚の限定品です。お見逃しなく!



▶ 発売日/10月11日(土)

▶ 本体価格2,800円(税込3,024円)

▶ 京急百貨店5F・おもちゃ売場 ▶045-848-1111(代)

葉山マリーナ

葉山マリーナ50周年★ジャズライブ

「Jazz Cruise HAYAMA MARINA 2014」の出演アーティストは日本のトップオルガニストKANKAWA率いる「THE KANKAWA TRIO」。オルガンの伝統的な演奏とパッションを兼ね備えた圧巻のパフォーマンスをお楽しみください。ライブ終了後のディナーが付いたお得なチケットもご用意!



▶ 10月11日(土)、17:00開演(16:30開場) ※ライブ終了予定19:00

▶ 葉山マリーナ3階エメラルドルーム ▶ ライブのみ3,000円(税込)、ライブ&ディナーセット5,500円(税込) ※共にワンドリンク付

▶ お電話またはオンラインショップにてご予約承り中!

▶ 046-875-2670 ▶ www.hayamamarinaonlineshop.com

京急グループ

京急カレンダー2015好評発売中

2015年の京急カレンダーは壁掛けと卓上の2種類を発売中。「京急電車のある風景」をテーマに、皆さまからご応募いただいた写真で構成。いずれもなくなり次第、販売終了。ご購入はお早めに。



▶ 壁掛け1,080円(税込)、卓上500円(税込)

▶ 京急線駅売店(セブン-イレブン京急ST、京急ステーションストア)、京急グッズショップ「おとどけいきゅう」 鮫洲店、オンラインショップ「おとどけいきゅう」、京急百貨店で販売。京急ストア、もともちユニオンでは、壁掛けのみ販売。※一部店舗を除く

※京急ストア、もともちユニオンの販売は10月13日(月・祝)からです。

横須賀市 大津観光協会

おりょうさんまつり

人生の後半生33年間で横須賀で過ごした坂本龍馬の妻、お龍(おりょう)を偲んで開催します。

【佐バジ】墓前祭に参列するともらえる。



▶ 10月11日(土)

第26回 坂本龍馬の妻お龍子墓前祭

13:30～14:30、信楽寺(しんぎょうじ) 参列自由

第13回 龍馬とおりょうがこよなく愛した月琴物語

15:15～16:30、大津コミュニティセンター3階

当日先着150席。立見自由

おりょうさん墓前祭ウォーク

9:00～、京急線浦賀駅前集合 ※要事前申込

▶ 046-836-3531(大津観光協会)

かなかなかぞく×京急電鉄

京急線各駅に「かなかなかぞく」が出現!

京急電鉄の公式マスコットキャラクター「けいぎゅん」と、神奈川県スペシャルコンテンツ「かなかなかぞく」がコラボレーション。人気キャラクターたちが、京急線各駅のポスターや神奈川県公用封筒などに登場し、三浦半島の魅力を発信いたします。



▶ ポスター/～10月中 ▶ 神奈川県スペシャルコンテンツ「かなかなかぞく」とは神奈川県の重点施策を3つに分類し、わかりやすく解説しているWEB上のショートアニメーションです。海からやってきた不思議な生き物「かなぼう」と暮らすちょっぴり変わった6人家族が、神奈川県内のホットな話題をお届けします。

▶ kakanakazok.com

イベント

第41回川崎みなと祭り

「川崎港の使命と現状を知っていただき、親近感をもってもらえれば」と、今年も港に関する展示や物産販売、イベントなどが行われます。特に今年には川崎市制90周年。これを記念し「歴史とみらいを世界につなぐ みなと川崎」をテーマに、イベントが満載です。隣接する日本食肉流通センターでは「ちくさんフードフェア」を同時開催します。



- ▶ 10月11日(土)・12日(日)、10:00～16:00
- ▶ 川崎マリエンおよび周辺・東公園
- ▶ 川崎駅東口から会場直行無料バス(約5分間隔で運行)
- ▶ 044-287-6011(川崎みなと祭り実行委員会)

浅草 鷺神社

江戸の風情を今に伝える「酉の市」

鷺神社は「おとりさま」と親しまれ、商売繁昌・家内安全・諸願成就を祈る庶民の信仰を集めてきました。縁起物の熊手を扱う「酉の市」は江戸時代中期に始まり、年末を彩る風物詩として、今も熊手店約100店、露店約600店が出店。チャリティーイベント会場では「酉の市クイズ」「鷺舞ひ」も催され、多くの参拝の人々で賑わいます。



- ▶ 一の酉/11月10日(月)、二の酉/22日(土)0:00～24:00
- ▶ 台東区千束3-18-7 ▶ 都営浅草線浅草駅から徒歩15分
- ▶ 03-3876-1515 ▶ www.otorisama.or.jp

鶴見 大本山總持寺

つるみ夢ひろばin總持寺

広大な總持寺の境内を会場に、横浜・鶴見の文化や歴史に親しむわくわくフェスタ。地元の味や土産が揃う門前バザールのほか、東日本大震災の被災地と絆を深める物産展、總持寺のふるさと能登・輪島との交流物産展、華展や大茶会、さまざまなステージパフォーマンスやキッズコーナーなど、秋の一日を楽しみ催しがもりだくさんです。



- ▶ 11月3日(月・祝)、10:00～15:00 ※雨天決行・荒天中止
- ▶ 横浜市鶴見区鶴見2-1-1 ※駐車場はありません
- ▶ 京急鶴見駅から徒歩10分
- ▶ 045-582-0881(鶴見区文化協会)、045-581-6295(大本山總持寺)

しながわ観光協会

秋空を彩るしながわの花火 天王洲運河花火

今年で3年目となるしながわ観光協会主催の天王洲運河花火。19時から15分間、ふれあい橋付近(天王洲対岸の港南公園地先)から打ち上げられます。ライトアップされた橋や屋形船の光と花火の光が運河に反射し、辺り一帯は幻想的な雰囲気に包まれます。風情ある秋の宵、花火の夕べをお楽しみください。※屋形船の予約は各船宿へお申し込みを。



- ▶ 10月12日(日)、19:00～19:15
- ▶ 北品川駅から徒歩15分
- ▶ 03-5743-7642(しながわ観光協会)

PRESENT

A 神奈川近代文学館
＜特別展＞須賀敦子の世界展
ご招待券 5組10名さま

B 大佛次郎記念館
ご招待券 5組10名さま

C 岩崎博物館(ゲーテ座記念)
ご招待券 5組10名さま

D ヨコハマトリエンナーレ2014
ご招待券 5組10名さま

E 神奈川県立近代美術館 葉山
東欧アニメをめぐる旅
ポーランド、チェコ、クロアチア
ご招待券 5組10名さま

F 横須賀美術館
おいしいアート 食と美術の出会い
ご招待券 5組10名さま

G 井上富蔵商店
「低アレルギーウイナー」
「はまチューリングナー」
「やまゆりポーークバラ角煮」
各1個セット
5名さま



H 横浜中華街
tokutoku
好吃(ハオツウ)クープン
10名さま

はがきに ①A～H賞のうちご希望の賞品、②郵便番号・住所・電話番号、③氏名・年齢、④本誌の入手場所、⑤今月号で面白かった記事、⑥あなたの駅(京急沿線)の逸品、⑦本誌についての感想をご記入のうえ、ご応募ください。

締め切りは、
10月14日(火) 必着
※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

宛先/〒108-0074
港区高輪3-25-23 京急第2ビル3F
(株)京急アドエンタープライズ
「なぎさ」586号 プレゼント係

※次号は12月1日(月)発行予定です

証券コード
9006

京急電鉄 個人投資家向け 会社説明会

個人投資家の皆さまに京急グループの事業や京急電鉄の株式の魅力などをご理解いただくため、会社説明会を開催します。当日は、経済評論家で大阪経済大学客員教授である岡田晃氏による特別講演や、京急電鉄社長による京急グループの成長戦略などの説明に加え、グループ経営トップとの懇談会（お茶菓子つき）も実施します。皆様のお申し込みをお待ちしています。

○ 特別講演「東京五輪の効果と日本経済再生の展望」

大阪経済大学客員教授 岡田 晃氏

○ 京急グループの成長戦略について 取締役社長 原田 一之

○ 当社株式と株主優待について 専務取締役 田中 伸介

○ 京急グループ経営トップとの懇談会（お茶菓子つき）

➔ 日時

2014年**11月28日**(金)
14:00~16:00

➔ 場所

SHINAGAWA GOOS
1階 TKPガーデンシティ品川
ボールルーム（京急線・JR線 品川駅高輪口から徒歩3分）

岡田 晃氏 [おかだ あきら]

大阪経済大学客員教授

1971年慶應義塾大学経済学部卒業、日本経済新聞社入社。記者、編集委員を経て、1991年にテレビ東京に異動。

以後、テレビ東京経済部長、テレビ東京アメリカ社長、理事・解説委員長などを歴任。「ワールドビジネスサテライト(WBS)」など数多くの経済番組のコメンテーターやプロデューサーをつとめた。

2006年テレビ東京を退職、大阪経済大学客員教授に就任。現在は同大学で教鞭をとりながら、経済評論家として活動中。東京MXテレビ「東京マーケットワイド」に出演。



けいきゆん

お申し込み締切は2014年11月9日(日)です。今すぐお申し込みを!!

※応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。

※ご当選者の発表は、11月14日(金)ごろに出席票の発送をもって代えさせていただきます。

※ご同席は1名様のみ承ります。

参加費無料

お申し込み・
お問い合わせ

京急ご案内センター

Tel. 03-5789-8686 または **045-441-0999**

受付時間：平日7:30~21:00/土・日・祝日9:00~17:00 ※営業時間は変更になる場合がございます。

ホームページ

京急電鉄 IR

検索



京急線の時刻や運賃など京急に関するお問い合わせは

京急ご案内センター（平日7:30~21:00 土日祝日9:00~17:00）

※営業時間は変更になる場合がございます。

03-5789-8686 / 045-441-0999

京急ホームページ www.keikyu.co.jp

KEIKYU
京 急 電 鉄